

福祉部会

ご協力を頂きありがとうございます。
「第39回こうべ子どもの未来応援バザー」
 にご支援を頂きお礼を申し上げます。
 福祉部会長 横井幸雄(福祉 11期)

毎年恒例の標記のバザーが10月16日、17日に開催されます。この準備のために6日間が必要でグループわの会員の方々にボランティアの協力をお願いしました。(前回の情報誌配布時にチラシを同封しました)

9月25日現在で45人の方で、延べ人数120人の方の協力を頂くことになりました。誠にありがとうございます。

中には8日間全てに協力を頂ける方もおられて頭が下がる思いです。また、毎年参加して頂いている方々もあり、感謝の気持ちで一杯です。

主催は(財)ひょうご子どもと家庭福祉財団ですが昨年の協力個人数は329人、団体数は150団体で、物品の寄贈、バザーの開催と準備、場所の提供、など多岐にわたっています。

福祉部会が担当となって2年目となりますが、昨年の開催で多くの体験をしました。

バザーのプロのような方がいて、高価な品物を手っ取り早く集めて人目のつかない所で、値札を変えるような行為が見られました。

-00 バザーは皆さんの善意によるイベントなので、善意が無駄にならないように監視の目を光らせましたが不快感を味わいました。

主催元には意見を伝えて、より良いバザーになる事を目指して、皆さんのご好意に応えたいと思います。ありがとうございました。



搬入された寄贈品の仕分け作業

季節の草花 18

クズ

久保 知彦(生環 8期)

全土の日当たりの良い山野、野原、荒地日本に群生するつる性の大型の多年草で繁殖力が旺盛で、あっという間に樹木などを覆ってしまい、枯れさせてしまうクズは、マメ科の植物です。

つる性の茎は太く毛が密生しており大きい葉をつけています。太い根は葛粉や葛根湯の原料として、牛馬を飼育していた頃は優秀な飼料でありそのつるは薪の結束にも使われた利用価値のある植物でしたが、今では厄介者になってしまいました。

万葉集には、山上憶良の歌として

「秋の野に 咲きたる花を 指折り(おゆびおり) かき数ふれば 7種(ななくさ)の花

萩の花 尾花葛花 撫子の花

女郎花 また藤袴 朝貌(あさがお)の花」

とあるように、秋の七草の一つです。春の七草と違ってどちらかといえば「見る」花のようです。

外来の植物が、日本で多くの害を及ぼしているものも多いのですが、このクズはアメリカなどに持ちこまれた結果、おおきな被害をもたらしているようで皮肉なことです。

